

「やっとわかった!多言語活動→人材育成のつながり」

—世界に通じる力を育てる—NPO 法人多言語広場 GELULAS のメルマガ 第 78 号

こんにちは。NPO 法人 多言語広場（ピアザ）GELULAS の笹倉です。（以後セルラスと表記します）

セルラスの活動の中で、青少年たちの発言に驚かされることがたびたびあります。

10 月の 3 連休に琵琶湖畔の会場で「多言語活動フォーラム」が 2 泊 3 日で開催されました。

セルラスの多言語活動について、プレゼンテーションとディスカッションを重ねて徹底的に検証するというプログラムに、大人に混じって参加した中高生も数名いました。

そんな中で、中学 2 年生の夏目くんが最後のディスカッションを終えて話してくれた内容が、とても深く私の心に残ったので、ぜひシェアさせてください。

『多言語習得と人材育成の関わりについて』

神奈川県横浜市在住 夏目くん（中 2）

【本気の大人たち、カッコいい!】

フォーラムの 3 日間は、ディスカッション三昧でしたが、それぞれ内容が濃く、とても有意義でした。

とにかく集まった大人たちは、これでもかというほど意見を飛び交わせていて、その様子に僕はたじたじでした。

青少年のサマーキャンプでは、僕は子供たちのグループリーダーとして、話が途切れたときにとっても気がつかいましたが、ここでは自分が意見を言うタイミングをつかむことに必死でした（汗）

本気の大人たち、カッコよかったです!

【僕の長年の疑問】

そんな中で、僕はある発見をしました。

今までずっとセルラスをやってきて、ずっと疑問に思っていたこと、多言語習得と人材育成の関わりについての発見です。

多言語習得は、言葉を話せるようになるかもしれないですが、世界に通じる人材育成と何の関係があるのだろうと思っていました。

リーダーの力というのは、キャンプやピアザで、人をまとめることで育つと思っていました。

それが、今回のディスカッションを通して、僕たちがやってる多言語習得、というか多言語活動こそ、大きな力が育つんだということがディスカッションの中でストーンと腑に落ちたのです。

【人とやるロールプレイと TACO の偉大さ】

まず、ロールプレイは、人と同じ場面を共有する、物語を共有する、イメージを共有する、ということを行います。人と関わる上で同じイメージを共有するということは、とても大切だと思いました。

そして TACO（多言語コミュニケーション）タイムでは、相手に何かを伝えようという気持ちと、それを受け取ろうという気持ちが自然に生まれますが、それが会話を成り立たせる上ですごく重要で、

人と話すのが上手になるということにつながると思いました。

【シャドウイングをすることで育つもの】

問題はシャドウイングやワンマンロールプレイ（一人で場面の全ての役を表現するロールプレイ）です。

特にこれと世界に通じる力とのつながりがわかりませんでした。

なぜなら、人との関わりが少ないのではないかと思ったからです。

でもシャドウイングでは、たとえわからない言葉であったとしても聞いてみよう、という意味が大切です。

わからない言語や人だからといって、あきらめるのではなく、なんとかかわかってみようとする事で、あきらめないチャレンジ精神が育つということがわかりました。

【聞き手の姿勢が、話し手を育てる!】

そしてワンマンロールプレイ。

これは、正直最初一番よくわかりませんでした。僕は聞く側にポイントがあると気づきました。

この前学校で、文化祭でする劇の役決めがありました。

その中で、役がかぶった人で、オーディションをすることになりました。

その時感じたのが、聞き手の冷たさです。

前に立っていない僕でも、相当やりにくいということが伝わってくるくらいの雰囲気でした。

僕も、このような場で話せと言われたら、できないと思います。

しかしセルラスは違うと思いました。

みんな相手の話を聞こうとしているため、とても話しやすいし、ワンマンロールプレイもみんなの前で楽しくできます。

聞き手の姿勢はとても大事で、いくら自信がある場面でも、あの学校のような場では絶対にワンマンロールプレイは楽しくできません。

セルラスのワンマンロールプレイの場が、聞き上手を育てるのだと思いました。

【すべては「人と向き合う」ことにつながる!】

つまり、ロールプレイ、TACO、シャドウイング、ワンマンロールプレイは、すべて「人と向き合う」ことにつながっていると気づきました。

「人と向き合う」ことは、人材育成にとっても大切なことだと思います。

今回フォーラムで、多言語習得と人材育成がつながったことは、僕にとって大きな発見で、これからジュニアリーダーをやっていくのに、すごい後押しになると感じています。

★メルマガをお読みになった皆様のご意見、ご感想を是非お寄せください。

今後の配信の参考にさせていただきます。

アドレスはこちら → kouhou@celulas.or.jp

< セルラス インフォメーション >

◆秋の講演会「世界に通じる力を育てる」

講演会「世界に通じる力を育てる」の最終回が明日 11/10(土)14:30～16:30 に神奈川県溝の口で行われます。

お申し込みはホームページ <http://www.celulas.or.jp>

または本部事務局 03-5333-8202 info@celulas.or.jp までご連絡ください。

次回は 2019 年 2 月に関東関西各地で開催予定です。

◆多言語広場フェスティバルのご案内

セルラスでは 12 月に 1 年を締めくくる大イベント「多言語広場フェスティバル」を以下の日程で行います。

ジュニアリーダーを中心に、青少年たちが企画から運営まで担当。

彼らが見つけているセルラスの「今」を楽しめるイベントにぜひ、参加しませんか？ ご家族そろって参加できます。

▼関東

12/8 (土) 午後 渋谷区地域交流センター 代々木の杜

▼関西

12/16 (日) 午後 尼崎市女性センター・トレピエ

お問い合わせ、お申し込みは各地域のコーディネーターまたはセルラス本部事務局 (03-5333-8202) までご連絡ください。

◆セルラスでは機関誌『CELULAS(セルラス)』を発行しています。

このメールマガジンと併せてセルラスの活動内容を楽しく紹介しています。

最新号 10 号では、「セルラスのホームステイ受け入れ」や今年のテーマである「ピアザ」& 「多言語」について発見したこと等が特集として組まれています。

ホームページでもご覧になれますので、ぜひ一読ください。⇒ http://celulas.or.jp/?page_id=399

このメールマガジンは、セルラスの会員をはじめ、これまでセルラスが開催した講演会、セミナーに参加されるなど、私たちの活動にご興味を寄せていただいた皆さんにお送りしています。

セルラスの多言語活動や異文化体験、楽しい交流の様子などを、より多くの皆さんに知っていただくために発行しています。

日頃の私たちの活動やご家族で参加していただけるイベントや講演会などのお知らせを、月 2 回の予定でお届けします。